

RFL セルフウォークリレーの発案者 札幌市在住の貴美さんからのレター

「セルフウォークリレー」のきっかけは、知り合いの先輩が闘病から社会復帰された方に向けて「おめでとう」と書かれていた記事からでした。

そこには過去のリレー・フォー・ライフの写真が載っていました。

そして、「今年はイベント開催厳しいと思いますがみんなの気持ちはひとつです」と。



“そうだ！離れていても気持ちはひとつ、セルフならどこでも出来る！”

その時は私自身、3度目の手術～抗がん剤治療から復帰した後でした。

体力を付けたくてもコロナへの恐怖でほぼ引きこもり状態。

鬱々悶々としていた中での思いつきでした。

でも、自分に出来るのはせいぜい声掛けくらい。

せめて実行委員仲間だけでもセルフウォークが出来ないかなあ…

健康のためでも、誰かへの思いでも、自分(病気)との闘いでも、それがどこかで悩んでいる誰かに伝われば良いなあ…と思いました。

実はコロナ以前から、「イベントに参加したいけれど(日程、体力、距離的に)行けない」、「仲間に見えるのを楽しみにしていたのに悪天候により中止で残念」、「誰かががんについての悩みや相談をしたいが(地方にいと)出来ない」と言う声がありました。

“そうか、場所を選ばないなら期間を長くする事も出来るし天気も関係ない。”

とまこまい実行委員会に提案したところ、他の地方実行委員会からも賛同を頂く事となりこのイベント実現に至りました。

ひとりじゃない。

どこかで誰かがともに歩いてくれている。

ひとりひとりの一歩が、がん患者さんや支える方々の安心や笑顔に繋がります。

そしてその安心や笑顔はあなたやあなたの周りの人にも広がります。

健康のために歩いている方、これから何かを始めようと思っている方、ぜひ一緒に歩きましょう！